

学習課題(小学校5年生)

【社会】



＜学習内容＞「情報化した社会と産業の発展」

◆「情報産業とわたしたちの暮らし」（教科書 58～69 ページ）の内容について、取組シートやノートにまとめよう。

- (1) テレビでは、ニュース番組を毎日何度も放送しています。1日にニュースをどのくらい放送しているか、新聞のテレビらんや教科書 58～59 ページを参考に調べ、取組シートやノートに書いてみよう。



※実際にニュース番組をテレビで見てみるのもいいですね。

- (2) 放送局では、1本のニュース番組をつくるために、どのように情報を集めているのでしょうか。教科書 62～63 ページを参考にまとめよう。

【①】

番組づくりに必要な
情報を集める。

【②】

どのニュースを取材し、
放送するかを決める。

【③】

記者が取材に
出かける。

- (3) へんしゅうちょう
編集長 ことば(教科書P63) を中心に、短い時間で正確に分かりやすく伝えることができるようにニュース番組を作っています。番組を作る際に、放送局はどのようなくふうをしていますか。教科書 63 ページを参考に調べ、取組シートやノートに書いてみよう。

- (4) 放送局は、集めた情報をどのようにまとめニュース番組にしていますか。教科書 64～65 ページを参考にまとめよう。

【①】

ニュース番組で
読まれる原稿をつくる。

【②】

放送で流す映像を
編集する。

【③】

放送中は、副調整室
で管理している。

- (5) 放送局では、編集したり放送したりする時、編集する人、アナウンサー、編集長という三つの役割で、それぞれどのようなくふうをしていますか。教科書 64～65 ページを参考に調べ、取組シートやノートに書いてみよう。

- (6) テレビなどの情報はわたしたちの生活にとけこみ、自分の行動を決めるきっかけになるくらい大きな影響があり、時に**報道被害** ことば(教科書P67) を受けることもあります。情報を受け取る立場として、どのように情報を生かすことが大切でしょうか。教科書 66～67 ページを参考に調べ、取組シートやノートに書いてみよう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- 教科書 P70～73 には、「新聞社の働き」が掲載されています。情報を伝えるメディアはテレビ以外にもあります。テレビ局の工夫を学んだ後に新聞社の働きも学ぶことで、共通点や相違点にも気付くことができるなど、効果的な学びが期待できます。